

令和2年度学生祭を終えて

学生祭実行委員長 好永 萌 (1年)

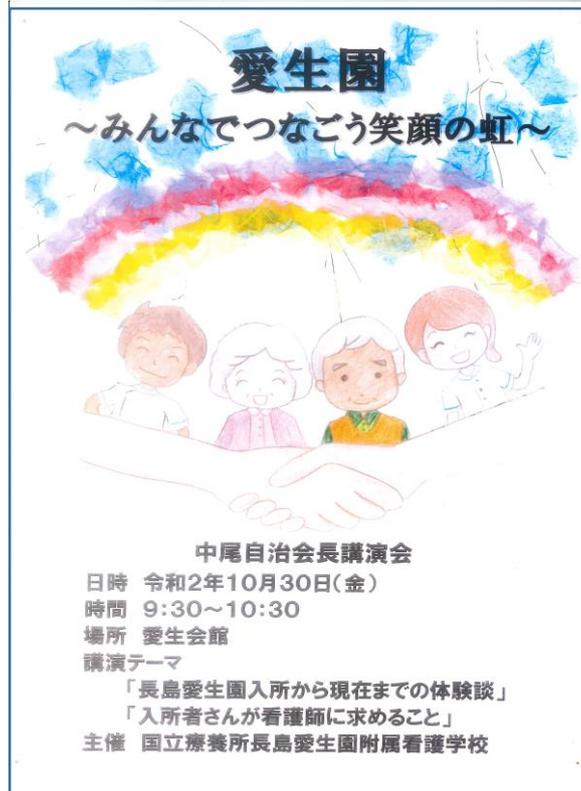
今年度の学生祭は急遽新型コロナウイルス感染症の流行が拡大している影響により、入所者の皆様及び関係者の健康、園内での蔓延防止と安全確保の観点から学生祭の内容を変更しました。入所者の皆様・職員のご理解とご協力のもと、クラスの仲間、先輩、教官と皆が助け合い無事学生祭を開催することができました。

学生祭では長島愛生園入所者自治会長中尾様の特別講演をしていただきました。講演の内容は、「長島愛生園へ入所してから現在までの体験談」や「入所者の皆様が看護師に求めること」でした。入所してから偏見や差別があり失ったものは多かったが、生活の工夫をしたことで自身の暮らしをより良く、楽しく送ることができたことや、得られたものとして、家族や親しかった友人と離れ、長島愛生園で暮らしてきた中で辛抱強くなったことなどのお話を聞き、そこから看護師を目指す私達には何が必要なのかを考えることができました。私達は、“患者にとっての楽しみを考えながら看護をすることが大切であり孤独を感じることなく、生きがいをもっていただけるように関われる看護師になる。自尊心を維持し、その人がもつ力を活かす看護をする。入所者様や患者様の話を傾聴する上で、思いに寄り添う。”ことを大切にしていきたいと思います。

また、入所者の皆様と直接お会いできないため、どのようにしたら、入所者の皆様に日々の感謝の気持ちを伝えられるか、学生同士で話し合い、1年生は「よさこいソーラン」2年生は「瀬戸の花嫁」を踊り DVD におさめました。少しでも入所者の皆様に元気を伝えられたらと思っています。

これらのことから一人一人が中尾様の講演から学んだことを胸に看護師となれるよう勉学や実習に挑みたいと思っています。





講演後のグループワーク



令和2年11月3日～6日
長島愛生園総合展示会がありました。
「よさこいソーラン」と「瀬戸の花嫁」
のDVDを披露しました。